

熊谷市人口ビジョン・総合戦略（案）に対する意見及び市の考え方

1 意見募集期間

平成28年2月22日（月曜）から同年3月7日（月曜）まで

2 意見の提出者数及び意見の件数

提出者数1名

意見の件数2件

3 意見の概要及び市の考え方

該当箇所	意見の概要	市の考え方
<p>観光等について (impact cityを目指す;市内、市外の人に対し、社会保障、観光、道路等のインフラ全てにおいてimpactを与える)</p>	<p>スポーツ文化公園の利用者を年100万人、熊谷駅の利用者も年100万人増加を目標に。 文化公園は常設の展示物、又はイベントを多くして欲しい。 歓喜院は国宝ですが、例えば、常光院は重文、熊谷寺は登録文化財の指定を目指して欲しい。 観光、スポーツも熊谷市だけではなく、深谷、行田等の隣町とも提携して欲しい。</p>	<p>観光・スポーツによる交流人口の増加策については、ラグビーワールドカップ2019の開催に向けた受入体制整備、まちなかの歴史資源の集約・再生で推進していく予定です。 また、埼玉県北地域と群馬県自治体との上武絹の道プロジェクトの連携で観光客の誘致にも努めます。</p>
<p>人口問題について</p>	<p>社会保障で考えれば、月並みですが『ゆりかごから墓場まで』が大事だと思います。 又、人口減少を考えると、それプラス同時に次世代の保障を考慮しなければならないと思います。 近隣市町との提携を視野に入れるべきだと考えます。</p>	<p>出産・子育て支援のひとつとして、教育環境の充実で、学力向上と郷土愛の醸成を図るとともに、転入・定住促進に係るUIJターンの取組を推進し、県北自治体のこれまでの医療・介護の連携のほか、今後は定住促進に係る施策を連携して取り組めます。</p>